

The background image shows two scuba divers in an underwater environment. Sunlight filters down from the surface in bright rays, illuminating the clear blue water. One diver is positioned on the left, facing away from the camera, while the other is on the right, facing towards the viewer. They are surrounded by dense green marine vegetation, likely kelp or seagrass. The overall atmosphere is serene and highlights the beauty of the ocean.

みんなで取り組む 海の保全活動

山川町漁業協同組合
川畠 友和

自己紹介

- ・川畠 友和
- ・鹿児島県指宿市出身
- ・定置網を操業
- ・20年藻場造成を実施
- ・趣味：海中の現状撮影
- ・特技：内緒
- ・家族構成

妻一人、娘二人、雄猫2匹



活動開始時



5年後..



新たな敵が..



TLC200 2023/02/21 13:38:05

検証



先輩漁師の機運が高まるり…



成果を拡大した結果

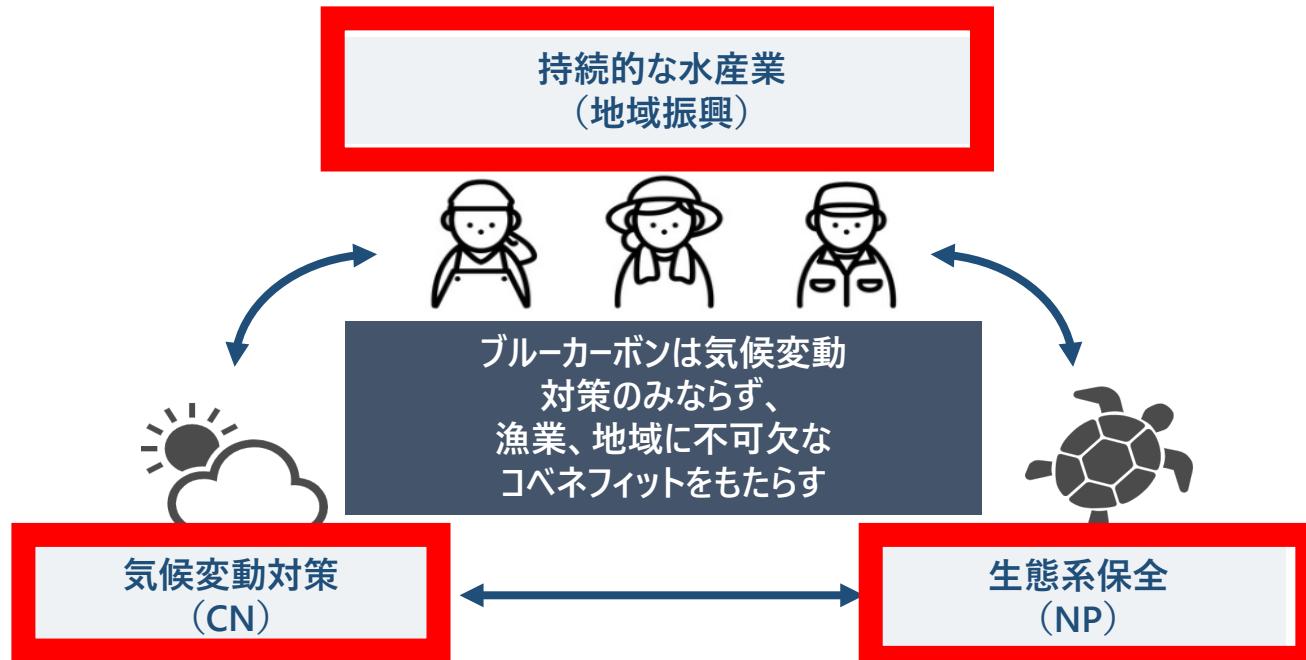


令和6年設置したアマモマット

まとめ

海藻のポテンシャル

多様な生物の住処、繁殖場所である藻場等は水産資源の回復とともに、観光等の産業にもつながり、地域の振興をもたらす



ブルーカーボンは気候変動の緩和を通じて、漁業、防災に不可欠な海洋の安定をもたらす

豊かな生態系は豊かな食だけではなく、医薬品や化粧品の原料や観光、教育の場をもたらす

※農林中央金庫 安藤氏作成資料より

余談

水産物の新たな価値の創出



自然共生サイト認定の称号は水産物の
新たな価値を創出してくれることに期待！

